

科目名	産業財産権	英語科目名	Industrial Property Rights
開講年度・学期	平成26年度前期	対象学科・専攻・学年	全専攻・1年
授業形態	講義	必修 or 選択	必修
単位数	2単位	単位種類	学修単位(15+30)hr
担当教員	小林 一光	居室(もしくは所属)	機械工学科
電話		E-mail	kkobayashi@oyama-ct.ac.jp
授業の到達目標	授業到達目標との対応		
	小山高専の教育方針	学習・教育目標(JABEE)	JABEE基準要件
1. 工業技術に関する設計・製作・評価において得られた新しい発想やアイデアを提案できること。	②	B-3	(e)
2. 知的所有権とするまでの過程を習得し、特許取得を意識した技術開発を目指す能力を身につけること。	④	A-3	(2-c)
各到達目標に対する到達度の具体的な評価方法			
1. ~2. 課題に対する報告書提出と質疑応答能力で評価する。			
1. ~2. 演習問題に対する提出レポートの内容を設定水準で評価する。			
評価方法			
演習問題(10%)、課題に対する報告書(50%)と口頭試問(40%)で評価し、総合評価60%以上を合格とする。			
授業内容	授業内容に対する自学自習項目		自学自習時間
1. 発明と特許について	「第1章 発明と特許」を読み、特許制度を理解する。		4時間
2. TRIZの理解と実践	周囲の技術課題を探し、TRIZを駆使してアイデアを抽出する。これをベースにして特許化を考えていく。		4時間
3. 発明の創出	特許を受けようとする発明を検討する。		4時間
4. 特許情報の調査(1)	特許調査計画を立てる。		4時間
5. 特許情報の調査(2) 特許電子図書館の活用	自分の発明が、特許となるかどうか、特許調査を実施する。		4時間
6. 特許情報の調査(3)	特許マップを完成させる。		4時間
7. 特許出願手続き	特許出願の内容をまとめる。		4時間
8. 出願書類の書き方	出願書類を揃えてみる。		4時間
9. 出願から登録まで	教科書「第4章 出願から登録まで」を読み、内容を理解する。		4時間
10. 明細書の理解	特許実例を読み構成内容を理解する。		4時間
11. 出願書類の作成(1)	自分の発明特許の見直しを行う。		4時間
12. 出願書類の作成(2)	出願書類を完成させる。		4時間
13. 外国での特許取得	教科書「第5章 外国での特許取得」を読み、内容を理解する。		4時間
14. 特許以外の産業財産権制度	教科書「第6章 特許以外の産業財産権制度」を読み、内容を理解する。		4時間
15. 知的財産戦略	高い技術を維持する為の技術者としての実践についてまとめる。		4時間
自学自習時間合計			60時間
キーワード	知的財産権、技術開発と特許、特許調査、特許出願・登録		
教科書	テキストを配布する。(経済産業省特許庁監修 産業財産権標準テキスト 特許編)		
参考書	必要に応じて指定する。		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	各専攻コース専門科目		
現学年の関連科目	各専攻コース専門科目、実務研修、特別研究		
次年度以降の関連科目	特別研究		
連絡事項			
・ 試験は実施しない ・ 授業方法は講義を中心とし、特許出願に沿った演習を課し、提出と質疑応答を求めます。			
シラバス作成年月日	平成26年2月28日		